

2020年度町田市マイホームとあなたのためのプランニングノートを作成 ～長年過ごした大切な「マイホーム」の“これから”と

あなた自身の“これから”を考えてみませんか？～

市は、空家発生予防の観点から、長年過ごした大切な「マイホーム」の“これから”と自分自身の“これから”を考えるプランニングノートを作成しました。

プランニングノートは、持ち家の解体・売却等、住まなくなった場合の活用方法についての項目に加えて、自分に万が一のことが起こった時に備え、あらかじめ家族や周りの人に伝えたい医療や介護等に関する内容を記載するエンディングノート（※）としての項目を設けています。

プランニングノートを活用し、マイホームにお住まいの所有者に対して、持ち家の“これから”について親族等と話し合ってもらうきっかけとすることで、空家予備軍に対する啓発を進めます。

※「エンディングノート」

人生の最期を迎えるにあたり、ご家族や大切な人へ故自身の想いやご希望を伝えるノートとして、もしもの時はもちろん、日々の生活の中で活用されているノートです。

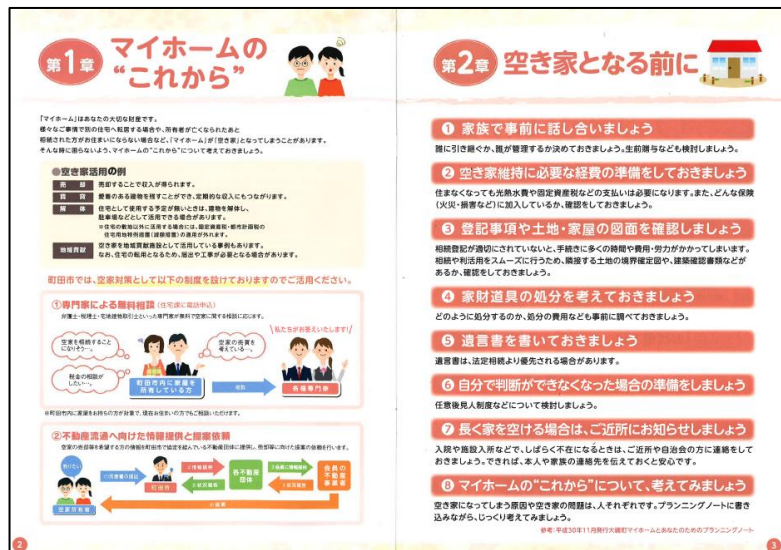
■ 配布場所

市庁舎 8階 住宅課、生涯学習センター（原町田 6-8-1）

■ 配布開始日

900部作成し7月1日（水）から配布

【プランニングノートのイメージ】



※協働先である株式会社ホープが広告収入により作成しているため、作成に係る市の負担はありません。